



●「たじみ環境フェア 2026」に参加しました

2月15日(日)「環境フェア 2026」がヤマカまなびパークにて開催されました。会場では、おもちゃの修理体験&おもちゃ病院受付、オリジナルキーホルダーやトンボ作り、ペットボトルを使ったクラフト等の体験コーナーや展示コーナーが設けられました。当会は7階の展示コーナーにおいて、「ごみが散らばっていないきれいなまち」の看板(絵)を上段に設置し、まち美化推進協議会として“「ポイ捨てごみのない」きれいな「まち」をめざす「市民有志の団体」です”と紹介しました。展示としては2025年度の活動事例の写真と内容を紹介しました。多治見市



の美化重点地区第1次指定地区、第2次指定地区、第3次指定地区の地図上の説明や月1回の定例会の写真、月1回の美化パトロールや、出初式の美化パトロールの写真、啓発・PR活動の写真、花火大会でのごみ袋配布活動、南姫小学校児童の取材活動写真を展示しました。説明担当者も午前と午後に分かれて来場者にも説明させていただきました。

当日の来場者は多く500名の方がお見えになったなかで活動状況を発表できましたが、我々の実感として、来場者が昨年より少なかった印象を持ちましたので、来年は来場者が増加することに期待します。

【西迫】

●環境フェア 2026 のまち美化推進協議会ブースでアンケートを行いました

94名の方に丁寧なアンケート回答をいただきありがとうございました。結果をまとめたので、報告します。

Q1 多治見市に「まち美化推進協議会」があることを知っていましたか？

回答 28名「知っている」、21名「知らない」、45名「今日の展示で知った」

Q2 多治見市に「まち美化推進重点地区」があることを知っていましたか？

回答 19名「知っている」、25名「知らない」、40名「今日の展示で知った」

Q3 「多治見市をごみの散らばっていないきれいなまちにする条例」を知っていますか？

回答 19名「知っている」、25名「知らない」、40名「今日の展示で知った」

Q4 多治見市内でごみが多いと感じる場所があれば教えてください。

回答 「JR 多治見駅周辺」、「旭ヶ丘の美濃焼卸団地」、「土岐川岸」、「国道」等

今後みなさんに積極的に情報提供を行っていきます。ご意見や情報を募ります。

【小栗】

●多治見市消防出初式でまち美化パトロールを行いました



令和8年1月11日、多治見市消防出初式でまち美化パトロールを行いました。前日からの寒波到来で、この日は北風が強く吹き、体感温度的にも、とても寒い日になりました。私たち、まち美化推進協議会は、例年この出初式で啓発活動を実施しています。今回もパレードが始まる30分ほど前から、産業文化センターを起点に、多治見橋～昭和橋間の土岐川兩岸を「多治見のまちをきれいに」の「のぼり」を持

って、ごみを拾いながら美化啓発・PR活動を実施しました。この地域は多治見市美化重点地域に指定されており、区域を分けて年に数回パトロールを実施しています。年々きれいになっており、今回もほとんどごみがなくきれいでした。（タバコの吸い殻だけはところどころに点在）

パトロールを終え、産業文化センター側に戻った頃、消防団の分列行進がスタートしました。消防関係者や、消防車両が、消防音楽隊の「宇宙戦艦ヤマト」のマーチにのってスタートし、身が引き締まる思いで見送りました。

まち美化推進協議会も新年最初の行事である出初式での啓発活動を起点に、今年も多治見市の美化推進活動に頑張って取り組んでいきたいと気を新たにしました。

【高木】

●多治見市まち美化推進協議会設立20年にあたり

多治見市まち美化推進協議会（以後当協議会）は平成17年（2005年）4月1日に設立され、20年が経過しました。設立に至ったきっかけは、平成16年4月に制定された条例「多治見市をごみの散らばっていないきれいなまちにする条例」（通称「美化条例」）に端を発し

ます。この条例は、市民、事業者、行政などが市内美化に対して果たすべき責務を明確に規定したもので、その具現化のために当時の市役所環境課が広く市民から有志を募り、平成16年秋の設立総会を経て発足しました。

当時の市内は、全般にポイ捨てごみや犬フン放置、タバコの吸い殻などが多く、特に公共場所の美化が課題でした。そこで当協議会で議論を重ねた結果、「ごみ拾いより美化啓



発」を活動の柱とすることになり、現在もその方針を継続しています。以下に当協議会の啓発活動のいくつかを紹介します。

市民イベントでの啓発、特に花火大会後の路上は放置ごみの山でした。今では信じ難いことですが、便乗ごみもたくさん捨てられていました。当協議会では、花火大会の前に観客の皆さんにごみの持ち帰り用ポリ袋を配布しています。近年は市民の美化意識の浸透も見られ、大会後の路上放置ごみはかなり減少しましたが、まだまだ翌朝の清掃を止めるまでには至っていません。なお、翌朝の清掃は、花火大会実行委員会の呼びかけで多くの市民で実施されており、翌日の通勤・通学の時間帯には何事もなかったかのように元に戻るのが救いです。

多治見市は平成19年より市内で特にきれいにしたい地域を「美化推進重点地区」として定めており、当協議会は毎月1回重点地区を区分しながら「美化パトロール」を行っています。また、ごみ拾いをしながらその原因調査や対策の立案を行っています。近年は住民の意識高揚に加え、土岐川堤防道路や遊歩道の整備が進んだこともあって以前に比べるとごみは減少しましたが、重点地区以外の民家に面していない主要道路など、市内の周辺地区の美化

が今後の課題です。

毎年秋に、「犬のしつけ方教室」を開いています。しつけ専門家による講習を通じて飼い主のマナーアップを図っています。幸い受講者から好評で、今後も当分継続します。

機関紙「まちピカ」の発行（季刊発行、現在78号発刊済）での啓発を続けます。市営公民館、交流センターに置いてありますのでご覧ください。



当協議会の課題は、メンバーの高齢化と人員不足です。月1回の美化パトロール、及び月

1回の定例会のスケジュールは年度計画として定めています。ホームページなどで確認のうえ、都合のよい時だけでもいいので、気楽に参加してください。みんなで多治見をごみのないきれいなまちにしていきたいと思います。

今後も「多治見のまちは多治見の庭」を合言葉に活動を続けていきます。「同志」の加入をお待ちしています。

多治見市まち美化推進協議会会長 落合 宇光



- 4月 15日(水) 定例会
- 4月 19日(日) たじみ陶器まつり啓発活動
- 5月 10日(日) 美化パトロール
- 5月 13日(水) 定例会
- 6月 3日(水) 定例会
- 6月 21日(日) 美化パトロール

定例会、美化パトロール等に
参加していただける方を
随時募集中です。
ご興味のある方は
事務局まで、ご連絡ください。



📱QRコード

多治見市まち美化推進協議会の情報がホームページで見ることができます。
まちピカ通信のバックナンバー、予定が掲載されています。
お気軽にアクセスしてください。

まちピカ通信 第79号 2026年3月発行 (次回2026年6月発行)

多治見市まち美化推進協議会 会長 落合宇光

《会員》 磯村美代子・亀井芳樹・高木勝美・中村京子

・西迫静隆・水野美恵子・渡邊月光

【まち美化推進協議会事務局：多治見市役所環境課廃棄物対策グループ担当 小栗】

☎ 22-1580 (直通) 📠 22-1186 ✉ kankyo@city.tajimi.lg.jp